

くさがわのうち・みず・かんきょうほぜんのかい
鎖川農地・水・環境保全の会（松本市）

・組織の活動面積	A= 154.3 ha
・組織の構成員数	約 837 人

組織形態	農地維持 ■	資源向上(共同) ■	資源向上(長寿命化) ■
取組開始年度	平成27年～	平成27年～	平成27年～

構成員	農家・町会・農業委員・JA担当理事・土地改良区
-----	-------------------------

組織の概要

私たちの活動地域は、松本市南西部に位置し、鉢盛山を水源とする鎖川中流にあり、東北に向かいなだらかに傾斜する水田地帯である。湧水がほとんどない乾燥平地で、明治初年までは赤松の平地林であった。

この地の農業改革は、今から遡ること55年前に農業基本法が制定され土地や水の有効利用など農業構造の改善政策を国、県、市において農業の骨格ともいえる基幹的条件を整備することとして推進されてきました。農業の抜本的改革が実施され、梓川の水を農業用水として利用することで、用水不足の解消や干ばつ対策となりました。

それ以来、地域ではきれいな水の確保と用水路の管理・保全に努めてきたところですが、近年では、高齢化社会の急速な進展などにより地域での共同活動による機能維持が困難になってきているとともに用水路の構造的な痛みに加え川の汚れなどに頭を悩まされてきていました。このような状況の中で、農業の多面的機能の維持・発揮のための地域活動や営農活動に支援を受けるために今井地区として積極的に、この制度を利用することとして活動を開始しました。

手探りで始まったこの事業も今年が2年目、用水路の補修、清掃、遊休荒廃地の保全のために花壇を3か所、水路への土砂の流出を防ぐために花を植え管理を地域保全、向上の活動に取り組んでいます。

今後もこの制度が長期継続されることを望むとともに今井地区『鎖川農地・水・保全の会』として積極的な活動を推進してまいります。

～私たちはきれいな水ときれいな農地と共に歩んでいきます～

きれいな川は地域で守る！！



4月畦畔の再構築



点検・機能診断

市民タイムスが取材に来ました。



立派な看板ができました



花畑



植栽



アカシアで先の道路が見えません。
 みんなで力を合わせて せーの！



伐採後管理もおこたりません

視野が広がり安全確保ができました。
 地域の皆様から感謝の言葉



畦畔草刈



水路脇草刈